

ベクトルと行列 1 (担当 松下勝義)

演習問題 1-I (平面ベクトルと空間ベクトル)

● 演習問題 1-I-a

次の二つの空間ベクトルに対して,

$$\mathbf{a} = \begin{pmatrix} 1 \\ 0 \\ 1 \end{pmatrix}, \quad \mathbf{b} = \begin{pmatrix} 1 \\ -1 \\ 0 \end{pmatrix} \quad (19)$$

としたとき,

- (1) \mathbf{a} と \mathbf{b} のそれぞれの長さを計算せよ.
- (2) \mathbf{a} と \mathbf{b} の内積を計算せよ.
- (3) \mathbf{a} と \mathbf{b} の外積を計算し, 図示せよ.
- (4) $\mathbf{x} = \mathbf{a} - \mathbf{b}$ と $\mathbf{y} = \mathbf{a} + \mathbf{b}$ の内積を計算せよ. (ヒント: $(\mathbf{a}, \mathbf{b}) = (\mathbf{b}, \mathbf{a})$ を使う.)
- (5) $\mathbf{x} = \mathbf{a} - \mathbf{b}$ と $\mathbf{y} = \mathbf{a} + \mathbf{b}$ の外積を計算せよ. (ヒント: $\mathbf{a} \times \mathbf{b} = -\mathbf{b} \times \mathbf{a}$ を使う.)
- (6) \mathbf{x} と \mathbf{y} の成す角を求めよ.
- (7) $\mathbf{a}, \mathbf{b}, \mathbf{x} \times \mathbf{y}$ の成す平行六面体の体積を求めよ.

● 演習問題 1-I-b.

空間ベクトル \mathbf{a} と \mathbf{b} とその成す角を θ とする. そのとき余弦定理

$$c^2 = |\mathbf{a}|^2 + |\mathbf{b}|^2 - 2|\mathbf{a}||\mathbf{b}|\cos\theta$$

が成立する. ただし, c は \mathbf{a} と \mathbf{b} が作る三角形のもう一つの辺のベクトル $\mathbf{b} - \mathbf{a}$ である. この定理を使って

$$\mathbf{a} \cdot \mathbf{b} = |\mathbf{a}||\mathbf{b}|\cos\theta$$

と書けることを示せ.

● 演習問題 1-I-c

空間ベクトル \mathbf{a} と \mathbf{b} を

$$\mathbf{a} = \begin{pmatrix} \|a\| \\ 0 \\ 0 \end{pmatrix}, \quad \mathbf{b} = \begin{pmatrix} \|b\| \cos \theta \\ \|b\| \sin \theta \\ 0 \end{pmatrix} \quad (20)$$

とする. このとき, 外積

$$\mathbf{a} \times \mathbf{b} = \begin{pmatrix} a_2 b_3 - a_3 b_2 \\ a_3 b_1 - b_3 a_1 \\ a_1 b_2 - b_1 a_2 \end{pmatrix} \quad (21)$$

の大きさが

$$|\mathbf{a} \times \mathbf{b}| = |\mathbf{a}||\mathbf{b}| \sin \theta$$

と書け, θ が \mathbf{a} と \mathbf{b} の成す角であることを示せ. ただし演習問題 1-2 の公式 $\mathbf{a} \cdot \mathbf{b} = |\mathbf{a}||\mathbf{b}| \cos \theta$ を使ってよい.

● 演習問題 1-I-d

ベクトル三重積の内積を用いて表した公式

$$\mathbf{a} \times (\mathbf{b} \times \mathbf{c}) = (\mathbf{a} \cdot \mathbf{c})\mathbf{b} - (\mathbf{a} \cdot \mathbf{b})\mathbf{c} \quad (22)$$

をその第一成分に対して示せ.